

# 公益社団法人日本トライアスロン連合

## 2022年度（令和4年度）臨時理事会 議事録（案）

[1] 開催：2022年6月21日（火）09時00分～10時18分

- ・会議形式：実会議とインターネット・ウェブ会議（ZOOM）併用
- ・主催会場：日本青年館8F会議室イエロー（東京都新宿区霞ヶ丘町4-1）

[2] 出席（理事22名、監事3名）

岩城光英、仲井公哉、大塚眞一郎、中山正夫、岸田吉史、鈴木貴里代、石井なおみ、齋藤れい、森幸、村瀬訓生、豊岡正康、大関辰郎、園川峰紀、川添勝、宮本悦子、大野徹雄、須山浩光、村上幸生（以上、理事18名会場出席）  
和田知子、原澤敦美、山根英紀、島津寿江（以上、理事4名オンライン出席）  
秋山智昭、荻原政吉、齋藤栄太郎（以上、監事3名会場出席）  
・事務局出席（3名）坂田洋治、児玉健太、長江千明（議事録作成）

[3] 議事の経過

JTU定款第6章（理事会）第34条（決議）により、ウェブ会議進行役の児玉事務局次長が、利益相反による一時離席などについて説明の後、理事出席を一人ずつ確認し、定足数を満たしていることを報告した。

定款33条（議長）により、岩城会長が議長として開催宣言を行い、同第23条（理事の職務及び権限）による会長及び業務執行理事の職務執行状況が報告された。その後、定款第35条（議事録）により、岩城会長、荻原監事を議事録署名人、大塚専務理事、宮本理事を議事録確認の署名人とし、議事録作成者に事務方を指名し、議案の審議に入った。

[4] 決議事項

第0号議案）2022年度（令和4年度）臨時理事会 議事録

2022年度（令和4年度）第1回定時理事会（6/7）の議事録案について、メール回覧済であるとの児玉事務局次長の報告があり、質疑などないことが確認され、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

- ・承認事項）2022年度（令和4年度）第1回定時理事会 議事録

## 第1号議案) 2022年度(令和4年度) 第二次補正予算案

標題について大塚専務理事の説明に続き、児玉事務局次長より補足があり、質疑などないことが確認され、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

- ・承認事項) 2022年度(令和4年度) 第二次補正収支予算(案)
- ・説明骨子) 各種補助金・助成金の内示による内容の修正。

## 第2号議案) JTU参与・顧問一覧

標題について児玉事務局次長より説明があり、質疑などないことが確認され、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

- ・承認事項) 2022年度(令和4年度) JTU参与・顧問一覧
- ・補足事項) 新規顧問(1名): 西山雄二(元・横浜市市民局スポーツ統括室 室長)

### 審議進行に関わる確認)

議長に代わり児玉事務局次長が、審議に関わるインターネット接続等において聞き取れなかったことや発言できなかったことなどがなかったかを確認した。格別な発言がなく、インターネットによる議事進行は滞りなく行われたことを確認し報告した。

## [5] 報告事項

### 1) 定時社員総会の進行内容

議題・スケジュール内容について確認を行った。この中で、各都道府県での国体の監督・指導者の人材不足の状況、加盟団体支援交付金の実施状況について補足説明があった。

### 2) 加盟団体法人化の状況

千葉県トライアスロン連合が一般社団法人化したとの報告があった。法人化に向けては、公的な補助金の受け入れを促し、それによる各種事業推進での団体基盤強化に有用であることが説明された。さらに、不測の事故等が発生した場合、任意団体ではそれらの責任を役員等の個人が負わなければならない可能性が高く、法人格取得が危機管理の観点からも重要であることが補足された。

### 3) ナショナルチーム関連

海外派遣事業での新型コロナウイルス感染症の状況報告と今後の防止対策について説明があった。

[6] 次回理事会：2022年9月7日（水）2022年度定時理事会開催予定

[7] 閉会宣言

仲井筆頭副会長のあいさつの後、本日の理事会すべてが終了したことが告げられ、10時18分に閉会した。

= 以上 =